

令和4年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

令和5年5月18日
国立大学法人和歌山大学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、令和4年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 令和4年度の経緯

環境配慮契約法及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成31年2月8日変更閣議決定。以下「基本方針」という。）に基づき、可能なものから温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）の締結に努めた。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている①電気の供給、②自動車の購入及び賃貸借、③船舶の調達、④省エネルギー改修事業（ESCO事業）、⑤建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務、⑥建築物の維持管理に関する契約及び⑦産業廃棄物の処理に係る契約のうち、①及び⑤に関して、以下のとおり環境配慮契約がなされた。

①電気の供給

【栄谷団地】

契約期間	令和4年11月1日～令和5年4月30日
契約電力	2,300 kW
予定使用電力	2,780,880 kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注）を実施したが、申込者が無く、随意契約も締結できなかったため、最終保障契約を締結した。その後、一般電気事業者と随意契約を締結した。
入札申込者	0者（入札参加資格に適合した者：0者）
契約者	バンブーパワートレーディング合同会社

【吹上団地】

契約期間	令和4年11月3日～令和5年5月2日
契約電力	278 kW
予定使用電力	186,558kWh
契約方式	事業者の環境配慮の取組状況により入札参加資格を制限する一般競争入札（裾切り方式）（注）を実施したが、申込者が無く、随意契約も締結できなかったため、最終保障契約を締結した。その後、一般電気事業者と随意契約を締結した。
入札申込者	0 者（入札参加資格に適合した者：0 者）
契約者	バンブーパワートレーディング合同会社

（注）当該入札の申込者のうち、二酸化炭素排出係数、未利用エネルギー活用状況、再生可能エネルギー導入状況及び需要家への情報提供の取組をそれぞれ点数化し、その合計が基準以上である者の中から、最低の価格をもって申込みをした者を落札者とするもの。

⑤建築物の建築又は大規模な改修に係る設計業務

東1号館改修設計業務、東1号館改修設備設計業務、東5号館改修設計業務、東5号館改修設備設計業務に関する契約では、各施設の特性を考慮した効果的な環境負荷低減に関する内容を明記し、4件の環境配慮契約を締結した。

なお、②自動車の購入及び賃貸借、③船舶の調達、④省エネルギー改修事業（ESCO事業）、⑥建築物の維持管理に関する契約及び⑦産業廃棄物の処理に係る契約の環境配慮契約については該当する案件がなかった。